

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	263	学校名	仙台市立柳生中学校	校長名	堀部 登美子
------	-----	-----	-----------	-----	--------

- 1 取組のタイトル、テーマ
「企業・団体から学ぶSDGs」



2 取組の紹介

今年度の3学年は、旅行的行事として関東方面への修学旅行を実施しました。その行程の中で、各企業・団体のSDGsへの取り組みを調べることを目的として、SDGs研修を設定しました。研修を受け入れていただいた企業・団体は次の通りです。(順不同、敬称略)

- ・そなエリア東京
- ・JICA地球ひろば
- ・特許庁
- ・東京証券取引所
- ・警視庁
- ・パナソニックセンター東京



またクラス別研修では、都内各所の訪問先で行われているSDGsへの取組について実際に目で見て確かめてきました。研修を通し、学校での事前学習ではわからなかった取組や現地の様子に直接触れ、学びが深まりました。

3 取組の成果（児童生徒の変容）

修学旅行後、Googleスライドに学習内容をまとめ、発表会を設けました。研修に参加した3年生は改めて活動を振り返ることができ、発表を聞いていた他学年の生徒も、SDGsを身近に感じ、日常生活に生かそうという意識が高まりました。

〔生徒のまとめレポートより〕

- ・自らがこの地域、国、そして世界というコミュニティを構成している1人として、諸問題に関心を持ち、自分の役割について考えていきたい。修学旅行を学びのゴールとせず、SDGsについて学び続けたい。
- ・研修を終えて、地球やそこに生きるたくさんの生き物を守るためにゴミ拾いをするなど、小さなことから取り組んでいこうと思いました。
- ・日頃、節電や節水、食べ物を無駄にしないなど、自分にできることを行い、自分の未来のためにも少しでも持続可能な社会の実現に向けて貢献できたらと思います。
- ・不平等をなくすために差別や偏見をしないで誰にでも平等に接したい。物を扱うことに責任を持って再利用に協力したい。SDGsの目標達成を意識して自分にできることを考え続けたい。

